

神奈川県身体障害者連合会会報

# 身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会  
 会長 戸井田 愛子  
 〒221-0844  
 横浜市神奈川区沢渡4-2  
 電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860

編集 「身障かながわ」編集委員会  
 編集委員長 新井修身

印刷 内村印刷株式会社

- 障害者差別解消法の概要について……………②
- さんぼみち(鎌倉市)……………⑤
- 奉仕活動に思う(秦野市)……………③
- みんなの広場(藤沢市)……………⑤
- 女性部を振り返って(相模原市)……………③
- 聴覚障害者の視点……………⑥
- 文化・芸術祭、福祉大会案内……………④
- 県身連事業予定(10月~12月)……………⑥
- 神奈川県視覚障害者福祉大会報告……………④
- 編集室から……………⑥

## 世界遺産登録後の富士登山

去る七月十八日(木)毎年恒例の身体障害者富士登山が実施されました。今年の富士登山は世界遺産登録後の富士山と言うこともあって、例年より登山客が多く、富士五合目までのスバルラインも駐車場へと向かう車で渋滞していました。幸いにも観光バスは、その渋滞を横目に五合目へと先に到着することができました。五合目の広場も多くの人で賑わっていました。六合目、七合目と各々の目標に向けて登山を開始しました。天候にも恵まれ、時折山頂を見上げながら登山道を登り、すれ違う登山客も、これまで経験が無いほどの多さでした。途中昼食を取り、二時に五合目まで下山し、バス四台が各地に向け出発しました。

富士登山の実施にあたりましては、ご協力いただきました関係者の方々には心よりお礼申し上げますとともに、今後ともよろしくお願いいたします。



# 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)の概要

## 障害者基本法第4条 基本原則 差別の禁止

### 第1項：障害を理由とする差別等の権利侵害行為の禁止

〔何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない。〕

### 第2項：社会的障壁の除去を怠ることによる権利侵害の防止

〔社会的障壁の除去は、それを必要としている障害者が現に存し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによって前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ合理的な配慮がされなければならない。〕

### 第3項：国による啓発・知識の普及を図るための取組

〔国は、第一項の規定に違反する行為の防止に関する啓発及び知識の普及を図るため、当該行為の防止を図るために必要となる情報の収集、整理及び提供を行うものとする。〕

## 具体化

### I. 差別を解消するための措置

#### 差別的取扱いの禁止

国・地方公共団体等  
民間事業者

法的義務

#### 合理的配慮の不提供の禁止

国・地方公共団体等  
民間事業者

法的義務

努力義務

#### 具体的な対応

政府全体の方針として、差別の解消の推進に関する基本方針を策定（閣議決定）

- 国・地方公共団体等 ⇒ 当該機関における取組に関する要領を策定※
- 事業者 ⇒ 事業分野別の指針（ガイドライン）を策定

※地方の策定は努力義務

#### 実効性の確保

- 主務大臣による民間事業者に対する報告徴収、助言・指導、勧告

### II. 差別を解消するための支援措置

#### 紛争解決・相談

- 相談・紛争解決の体制整備 ⇒ 既存の相談、紛争解決の制度の活用・充実

#### 地域における連携

- 障害者差別解消支援地域協議会における関係機関等の連携

#### 啓発活動

- 普及・啓発活動の実施

#### 情報収集等

- 国内外における差別及び差別の解消に向けた取組に関わる情報の収集、整理及び提供

施行日：平成28年4月1日(施行後3年を目途に必要な見直し検討)

### 奉仕活動に思う

秦野市 藤田 健二  
ふじた けんじ

奉仕活動は無報酬の自主活動です。

私達、秦野市身体障害者福祉協会は、平成十八年四月より公園清掃の奉仕活動を続けています。公園の清掃は決められた日程(月一〜二回、年約二十二回)

### 市町村のページ

により、身体(障害)に無理のかけられないように心掛け、リハビリ感覚で参加しています。作業は各々が障害の程度により平坦、斜面と分散し行い、使用する用具も春・夏は雑草、秋・冬は落葉とで異なります。四季咲きの桜の下の芝生の中に生える雑草、特に「杉菜」は厄介で成長が速く手に持つ袋はすぐ満杯となる。また夏は暑い、冬は寒

い中での作業は正直言つて辛い、梅雨時には蚊の襲来を受け血を

吸われる。ふと手を休め考える、老いの血はそんなに美味しいのだろうか！と。



奉仕活動に関わりを持ったのは、秦野市が市制五十周年記念事業の一環として市内今泉地区にある湧水池の湧水を活用し、年間を通して桜が楽しめるようにとの目的で桜の木五十本植栽して「今泉名水桜公園」としてオープンした。その園内にわが協会も前年(十七年五月)創立五十周年記念行事を実施し、その記念として募金活動や皆さんの善意により桜の木を市に寄贈してからです。

この公園は湧水池があり、平坦あり、起伏ありの本格的で綺麗な公園で、折々の四季は歩く楽しみと共に目を楽しませてくれる。春は花咲き、夏は濃い緑葉、秋は木々を色鮮やかに染め、冬は落葉が舞う、それぞれの顔が私達を和ませてくれる。更に市の観光マップにも載るウォーキングコースの一つになっていきます。その上園内から世界文化遺産に登録された「名峰富士山」も眺められる素晴らしい公園です。今年で清掃の奉仕活動も七年目になりますが、ここまで続けられたのは、作業は辛く苦しいけれども、よい汗をかいた後の園内にある東屋で、その日参加した仲間とお茶を飲みながらの歓談は心を和ませてくれること、また年間を通しての会員の皆さんの参加、協力があつたらだと感謝いたします。ありがとうございます。

これからも、健康が許すまで奉仕活動を続けられたらなあ！

### 女性部を振り返って

相模原市 井上 昭江  
いづえ てるえ

気力、体力、若さにまかせて夢中で過ごした日々の様に思います。けれども浅学の身では、会員の方からの悩みの諸相談には、とても難しく一緒に悩んだこともありました。

広く県下の方々と一緒に勉強会や社会見学、手芸など楽しい思い出もあります。それらを持ち帰っての手芸講習、文化祭、さくら祭りのイベントへの参加、その他いろいろな行事に能力、体力の限界を感じて退任させてもらいました。

これも諸先輩の指導、会員の方やボランティアの協力があつてこそ、何とか続けられましたことに感謝しております。

私も若い頃は、陸上、卓球などを皆様と楽しみましたが、今はささやかに水泳を続けている状態です。

これからは、今までの経験を心の支えとして、悔いのない境地を少しでも味わえたら、いいかなと思っております。ありがとうございます

陸奥文化  
廿五週年記念

第五八回神奈川県身体障害者

福祉大会開催案内

平成二十五年度の文化・芸術祭は、十二月十四日(土)～十五日(日)海老名市文化会館で開催いたします。

今年で五回目を迎えると言うこともあり、特別ゲストとして積水ハウスのCMソングを担当し、即興で有名な二人組「アルケミスト」の出演を予定しております。

事業案内・報告

例年同様に作品の出演、音楽・ダンス等の出演も募集していますので、日ごろの成果を披露してみたいかがですか？  
日程については次の通りです。

《十二月十四日》

作品展示 十一時～十六時

会場 三三二～三三三多目的室

《十二月十五日》

作品展示 十時～十五時

会場 三三二～三三三多目的室

発表会 十一時～十六時(予定)

会場 小ホール

※作品応募申込み期限

十月三十一日(木) 締切



〈57回大会式典〉

大会への参加については、各市町村身体障害者団体へ詳細をお送りしていますので、ご確認くださいますようお願いいたします。皆様の参加をお待ちしております。

神奈川県視覚障害者福祉大会報告

視力部 新井 修身  
あらい おさみ

去る六月三十日、小田原市生涯学習センター「けやき」において、第十四回神奈川県視覚障害者福祉大会が、視覚障害者・ボランティアなど関係者約百八十名が参加し、盛大に開催されました。十二時三十分からの開会式では、長年にわたり団体活動に尽力されているお二人に対し、表彰が行われた。二宮町視覚障害者協会会長の星野和男氏に組織貢献賞、当会スポーツ部長の小林正一氏にスポーツ貢献賞がそれぞれ授与された。十三時から

全大会に移り、ここでは議長団選出、議事及び日程説明の後、分科会を設置。分科会は四つ、第一分科会「生活文化会」、第二分科会「バリアフリー分科会」、第三分科会「職業・経済分科会」、第四分科会「ロービジョン(弱視)分科会」。

各分科会では地域視覚障害者団体からの提出議題に対し、活発な討議の上、全て採択された。採択された提出議題は陳情書として行政、鉄道、金融など関係

機関に提出した。

分科会終了後、十四時三十分より慶応義塾大学教授中野泰志氏による「ロービジョン(弱視)の人達が安心して暮らせる社会とは・・・」と題した、記念講演が行われました。講演内容を少し紹介しましょう。  
ロービジョン(弱視)の人達は、外見上は視覚障害だということ解らないので、一般の人に理解してもらえない。例えば、

駅でキップを買うのに戸惑っていても、全盲の人のように「何かお手伝いしましょうか」と優しい声がかけてもらえない、全盲よりは見えるけど晴眼者よりは見えない、この両者の狭間にあって、弱視者は大変苦労していると言うことを遠慮せず、必要な環境整備や支援等を一般社会に向けて、訴えていくべきである。といった内容の講演でした。

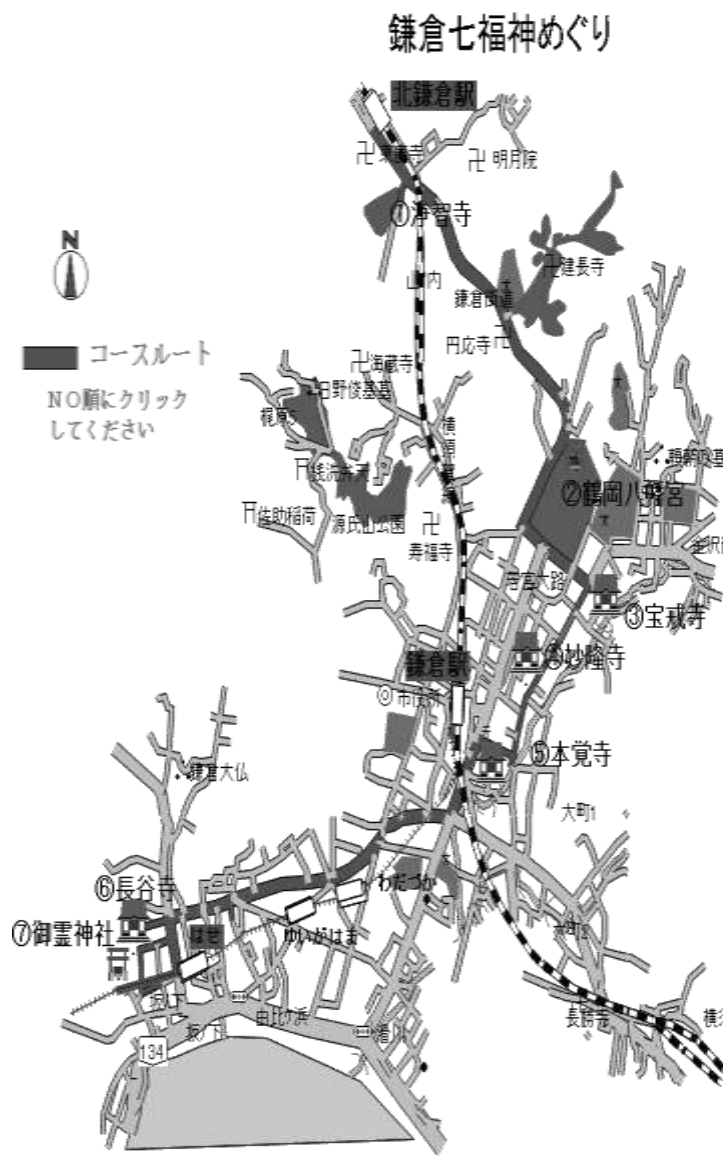
十六時からの全体会議では、各分科会報告の後、大会宣言、大会決議が満場一致で採択され、十六時三十分大会は終了した。

さんぽみち

鎌倉七福神めぐり

鎌倉市 鈴木 輝行

鎌倉といえば神社、仏閣が多いです。表題に関し、ご紹介させていただきます。北鎌倉駅から江ノ電長谷駅までの徒歩約5キロメートル七福神をめぐりご利益が得られると言うコースです。コースの順序としては①浄智寺内の「ほてい様」(家庭円満の神様) 徒歩15分 ②鶴岡八幡宮内の「弁天様」(芸の神、財産を招く神様) 徒歩20分



- ③宝戒寺内の「びしゃもんでん様」(病魔退散、財宝富貴の神様) 徒歩5分
  - ④妙隆寺内の「じゅろうじん様」(長寿の神様) 徒歩5分
  - ⑤本覚寺内の「えびす様」(商売繁盛、五穀豊穡の神様) 徒歩5分
  - ⑥長谷寺内の「だいこく様」(出世、開運の神様) 徒歩25分
  - ⑦御霊神社内の「ふくろくじゅ様」(知恵の神様) 徒歩5分
- ↓江ノ電長谷駅 徒歩5分
- ※場所によっては有料ですが是非一度お参りすると思えます。

みんなの広場

波瀾万丈の青春時代

藤沢市 新屋 次郎

昭和二十六年秋、「働きながら学校に行く」親代わりの姉にそう言い残して故郷鹿児島を後にした。あれから六十有余年の歳月が流れた。働きながら勉強することは生易しいものではない時代だった。定時制高校四年進級を前にして力尽きた。パン屋の店員、新聞配達、レストランの皿洗い、ホテルコック、そして都バスの運転手、そこで東京都人事委員会の高卒程度能力認定試験合格して主事補(事務職)、そしてついとばかり大卒程度の試験にも合格して主事、係長同等級職に昇任したが、わが公務履歴書簿の学歴欄はまだ「中卒」のままだった。それならばと四十歳を前にして、高校に復学しようと思いついた。水質規制担当職だったのをいいことに「化学の基礎を勉強すること妻や子供たちへの言い訳にした。真面目な生徒だったと我ながら思う。わが娘と同年代の女性教師におだてられて明治学院大学を受験した。落ちるだろうと思っていたのに合格、入学した。それを聞きつけた局報の編集委員が写真入りで取り上げた。文字通り「熟年学生の誕生」だった。会議などで本局の庁舎内を歩くと職員注目の期だった。品川から辻堂までの一時間の車内は、さながらわたしの動く書斎と言ってもよかった。

### 県身連事業予定

- <10月>
  - 8日(火) 肢体部会役員会 (県社会福祉会館)
  - 12日(土) 第13回全国障害者スポーツ大会 (東京都)
  - ~14日(月)
  - 22日(火) 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉会館)
  - 27日(日) 福祉フェスティバル (平塚市総合公園)
  - 27日(日) スポーツフェスタ2013 [視力部] (大磯~二宮)
  - 27日(日) ボウリング記録会 (知的) 湘南とうきゅうボウル
  - 30日(水) 社会参加推進協議会 (県社会福祉会館)
- <11月>
  - 4日(月) 肢体部会ダーツ大会 (藤沢市太陽の家体育館)
  - 10日(日) 視力部会女性部学習会 (座間市総合福祉センター)
  - 18日(月) 肢体部会研修会 (伊豆潮風館)
  - ~19日(火)
- <12月>
  - 14日(土) 障害者文化・芸術祭 (海老名市文化会館)
  - ~15日(日)
  - 22日(日) 肢体部会青年部クリスマスの集い (藤沢市)
  - 23日(月) 視力部会ボウリング大会 (未定)

※問い合わせ 電話：045-311-8736  
045-311-8744 [推進センター]  
FAX：045-316-6860  
[http://www32.ocn.ne.jp/~kanagawa\\_sinsho](http://www32.ocn.ne.jp/~kanagawa_sinsho)

### 聴覚障害者の視点

聴覚部 永田 英司  
ながた えいじ

私は聴覚障害者として生まれてきた。しかし、声の訓練を受けながら聴者の世界で育ってきた。正直に言えば、耳が聞こえればと何度も思ってきた。学生時代には携帯メールがまだ無く、帰りが遅くなった際に地元の駅へ親に車で迎えを頼む時は、道行く聴者に駅にある公衆電話で家への連絡を頼んできた。または、地元の駅に着いてから交

番にいる警官に頼んだこともある。そして、テレビを見る時もニュースやドラマは台詞が分からないので、もっぱら自分の見ている漫画がアニメで放送されたものに限られていた。何故なら漫画の台詞を全て覚えてアニメで台詞を再現しながら見ていたからである。さらに困ったのは、待ち合わせの時だ。自分が遅れる、あるいは相手が遅れた時の連絡手段が無かったのだ。それが今や時代が進み、携帯メールが出来るようになり、待ち

合わせの際に何が起きても対応出来るようになった。テレビでもデジタル放送に替わり、生放送も完全ではないものの字幕が付いたので、ニュースの内容が分かるようになり、邦画やドラマ、アニメも楽しめるようになった。しかし、聴覚障害者が何一つ不自由なく暮らせる社会になるには、もう少し時間がかかるだろう。

### お知らせ

各市町村の身体障害者団体では、会員を募集しております。

それぞれの団体で特色ある活動しておりますので、興味のある方は入会してみたいかですか？

連絡先等の詳細については、県身連事務局までお問合せください。

TEL 045-311-8736 FAX 045-316-6860

### 編集室から

毎年、更新を続ける猛暑でしたが、皆様、お元気に夏を乗り越えられたでしょうか？

私の町では、七月の終わりに、いつも買い物をしていたスーパーマーケットが閉店してしまいました。車の運転のできない私には大変な問題です。そんな八月の中旬だったでしょうか、我が鍼灸治療院にやさしい声(?)で鳴く虫が滞在にきました。日中は気がつかないのですが、夕方になって周りが静かになると「チーッ、チーッ」とやさしく鳴きます。始めはベッドの近くで、次の日はパソコンの裏の方で、場所を変え鳴いていました。数日で聞こえなくなりましたが、出て行ったのか命が尽きたのか・・・?自然に囲まれた土地ならばの豊かさがあって、住めば都、と感じた夏でした。秋は行事も多く忙しいことと思えます。くれぐれも健康に留意して益々ご活躍くださいませように!

編集委員 宮里 妙子(山北町)